

臨床研究に関する情報公開について

岡山旭東病院では以下の通り、患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。
インフォームド・コンセントを実施しない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、情報公開いたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

西暦 2021 年 8 月 29 日作成

研究課題名	鏡視下腱板修復術 (ARCR) 後患者における入院期間に関連する要因の検討
研究責任者	診療技術部 リハビリテーション課 渡邊 駿
研究期間	倫理委員会承認日 ~ 2021 年 9 月 30 日
既存試料・情報の収集期間	2020 年 2 月 1 日 ~ 2021 年 2 月 28 日
研究対象者	2020 年 2 月から 2021 年 2 月までに、当院で ARCR を施行した患者 39 例
研究の意義と目的	ARCR 後に外転装具が用いられているが、高齢患者やコンプライアンス不良患者は、術後の日常生活活動 (ADL) に介助を要する場面が多い。先行研究では、装具装着下での退院も可能と言われているが、入院が長期化する患者も少なくない。また、どのような患者が装具装着下で退院できるのかを調査した報告は少ないため、今回、ARCR 後患者の入院期間に関連する要因を検討することを目的とする。
研究の方法	2020 年 2 月から 2021 年 2 月までの間に当院において鏡視下腱板修復術 (ARCR) を受けられた方を対象として観察研究を行います。
利用する試料・情報	術前項目として、年齢、shoulder36、疼痛 (Numeric Rating Scale)、認知機能 (Mini Mental State Examination-Japanese)、就労の有無の 5 項目、術後項目は、神経症状の有無、入浴自立日数の 2 項目を提供します。
個人情報の保護	個人情報は削除し、匿名化 (どのデータが誰のものか分からなくすること) して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山旭東病院リハビリテーション室で保存し、電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他紙媒体の情報は施錠可能な保管庫で保管します。
試料・情報の利用の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の提とも利用を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 情報提供責任者: 診療技術部 リハビリテーション課 渡邊 駿 連絡先 (電話番号) 086-276-3231 (平日: 9 時 ~ 17 時)